

子どもたちの健全な成長には『わ』が大切だと思います。この『わ』には、『和・輪・話・環』といった漢字が当てはまります。

『和』には、おだやか、なごやか、のどかといった意味があります。『和』は、子どもたちの和やかな生活や、互いに相手を尊重し、調和していくことの大切さを表します。そして

平和な世の中という願いにも通じます。聖徳太子が制定した十七条憲法の言葉、『和を以て貴しと為す』を持ち出すまでもなく、互いに相手を尊重し、調和していくことは最も大事なことです。また、『和』の精神とは、体裁だけ取り繕ったものではなく、自分にも人にも正直に、疑問や不満があればお互いにそれを出し合い、語り合い、理解し合うということが本質だと思います。

『わ』は『輪』でもあります。子ども達の健やかな成長は、誰もが願うことです。子ども達を中心に、保護者・地域、教育関係者が、互いに手を携え、何重もの『輪』になって見守っていくことが大切です。さらに、それぞれの横のつながりを大切にしながら、子どもを囲む『大きな輪』を築いていくことができると思います。また、『輪』になると、横につながり人の全員の顔が見えます。つながる人々全員が笑顔になる

ような『輪』をめざしましょう。

人と人がつながるために、また社会の中で問題点や想いをつなげ願いを共有するためには、『話』が不可欠です。会話、対話、話題など、様々な『話』を豊かなものにして、互いの理解を深めましょう。通話だけでは、十分なものにはならないことも多々あります。

また、これからの時代を生きる子どもたちにとって、自己表現できる力を身につけることは極めて重要です。人前で『話』をするような機会はとて貴重です。さらに、『話』はもちろん物語やお話のこともあります。豊かな読書活動を通して、子ども達のみずみずしい感性を育みたいものです。

『環』は、環境とか循環という言葉に使われます。子どもたちにとって望ましい生活環境や教育環境をどのように整備し、改善していけばいいのか、子ども達の置かれている環境について考えていくことは重要な視点ですし、健全な生活環境を整えることは、大人の責務です。

子ども達の健全育成のために保護者や地域、教育関係者が『わ』を大切にしながら、共に取り組んで行きたいと思えます。

連載・青少年健全育成シリーズ 第309回

「『わ』を大切に」

青少年の声かけあいさつ運動の推進
『大人も子どももすすんであいさつをしよう』

毎月第1日曜日は「家庭の日」
毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。
青少年育成都留市民会議編集委員

広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています
(10,300部発行)ので、多くの方の目に触れます！

問合せ：総務課 法制広報担当

広告料金

掲載場所	印刷色	金額 / 枠	備考
裏面	カラー	20,570	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,280	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月
⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。
掲載状況は、下記をご参考としてください。
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄